

航海当直部員資格認定申請書

（西暦） 年 月 日

殿

航海当直部員の資格の認定を受けたいので、船員法施行規則第77条の2の3第2項の規定により申請します。

1. 認定の区分

<input type="checkbox"/> 証印	<input type="checkbox"/> 航海当直部員適任証書
-----------------------------	-------------------------------------

2. 申請者情報

申請者氏名	姓：	名：
(ローマ字)	Surname：	Given name：
		<input type="checkbox"/> 旧姓併記を希望する
	旧 姓	
	(ローマ字)	
生 年 月 日	年 月 日	
性 別	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女
住 所		
国 籍		
本籍 (ローマ字)		
電 話 番 号		
E-mail アドレス	@	

3. 認定を受けようとする資格の区分

<input type="checkbox"/> 甲板部航海当直部員	<input type="checkbox"/> 機関部航海当直部員
<input type="checkbox"/> 甲種甲板・機関部航海当直部員	<input type="checkbox"/> 乙種甲板・機関部航海当直部員

4. 能力証明書の種別

<input type="checkbox"/> 乗船履歴を証明する書類	<input type="checkbox"/> 登録船舶職員養成施設の課程の修了を証する書類
<input type="checkbox"/> その他 ()	

5. 申請者の署名 (Signature)

記載心得

- 1 申請者情報は、次のイからニまでの規定に従って記載すること。
 - イ ローマ字欄には、ヘボン式ローマ字により表記すること。ただし、氏名については、旅券の表記に合わせることができる。
 - ロ 申請者氏名欄（旧姓併記を希望する場合は、旧姓欄を含む。）には、外国人にあつては、（ローマ字）欄のみ記載すること。
 - ハ 旧姓欄には、認定の区分において、「航海当直部員適任証書」にレ点を付した場合であつて、「旧姓併記を希望する」にレ点を付した場合にのみ記載すること。
 - ニ 本籍欄には、日本国内の都道府県を記載すること。なお、外国人にあつては、本籍欄は記載せず、国籍欄のみ記載すること。
- 2 認定を受けようとする資格の区分は、該当するものにレ点を付すこと。
- 3 能力証明書の種別は、該当するものにレ点を付し、その証明書を添付すること。
- 4 申請者の署名は、自筆によること。
- 5 船員法第 83 条の健康証明書の写しを添付すること。